



京丹波町社協だより

ほほえみ

第17号

2011年8月17日発行

福祉体験学習を実施 しました。

中学生・高校生 23名の申込みがあり、
わちエンジェル、長老苑、社協の3事業
所で福祉体験学習が行われました。

貴重な夏休みの3日間、「大切な何か」
を経験したい、発見したいという思いで
参加してくれたのではないかと思います。
この笑顔のふれあいが住みよい町づくりに
繋がっていったらいいですね。

もくじ

- 就任のご挨拶 2
- 新役員・新評議員紹介 2
- 介護保険サービスの紹介 3
- 町老連「元気袋」の取り組み 3
- 平成22年度事業報告・決算 4
- 作業所NEWS 6
- 寄付お礼 8

※本誌は共同募金の配分金によって作られています。

就任のごあいさつ



社会福祉法人
京丹波町社会福祉協議会

会長 波瀬 孝 澄

この度、京丹波町社会福祉協議会の理事会において、会長に再任され就任することになりました波瀬孝澄でございます。身丈に余る大役でございますが、向こう、2年間地域住民の皆様との安心安全と福祉の充実に努めるべく努力して参りますのでご支援、ご協力をお願い致します。

去る三月に発生した未曾有の東日本大震災でお亡くなりになりました多くの方々のご冥福、被災された方々へのお見舞いと、復興を心より祈念申し上げます。

常日頃、本会に対して住民の皆様、町当局並びに関係機関には、格別のご理解、ご協力を賜わり感謝とお礼を申し上げます。

ご承知のとおり、少子高齢化が急速に進む中、社会経済情勢の激変、家族形態の変化、単独所帯を背景にした「無縁社会」とも言われる孤立した生活を送る人々、またライフスタイルを多様な価値観に基づいて選択する傾向が強まる中で、本会は、現状を的確に見据え、今日の社会情勢や地域課題を踏まえた活動を展開することが、今、正に必要と考えます。

そのためには、なお一層組織整備を図り、日々役員一同がただ漫然と過ごす事なく、住民の福祉ニーズを的確にとらまえ、その時折を迅速に行動することに努めて参ります。

役員一団となって「愛される社協」を目指す所存でございます。

住民の皆様、行政・関係諸団体の暖かいご支援を、切にお願い申し上げます。

皆様の益々のご健勝をご祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

京丹波町社協新体制

(敬称略・順不同)

◇理事 ◎会長 ○副会長

氏名	選出区分
石田 美恵	民生児童委員協議会
田中 強	民生児童委員協議会
片山 勝紀	民生児童委員協議会
久保田 一郎	区長会
山下 靖夫	区長会
吉田 昭	区長会
山上 幸二	老人クラブ連合会
寺谷 すま子	女性の会
一谷 静夫	福祉団体・機関
江本 正昭	福祉事業団体
田畑 美さ子	ボランティア代表
山内 武夫	町議会
堂本 光浩	町行政
○谷垣 勇	学識経験者
◎波瀬 孝澄	学識経験者
○築山 茂治	学識経験者

◇監事

氏名	選出区分
新 勉	学識経験者
榎本 藤雄	学識経験者

◇評議員

氏名	選出区分
一谷 寛	笹尾区
野田 典志	鎌倉区
西垣 正則	水戸区
田端 嘉秀	市森区
原澤 松夫	上野区

◇評議員

氏名	選出区分
猪田 浩三	蒲生区
野間 健治	院内区
武内 務	塩田谷区
岩崎 順男	富田区
田井 清	豊田区
野口 密次	上豊田区
北村 勝	実勢区
山口 正城	下山区
今西 孝司	グリーンハイツ
奥井 光春	鎌谷奥区
松野 堯俊	井脇区
田中 善徳	水原区
山内 幸博	栗野区
東 利博	質志区
岩田 恵一	質美和田区
山内 哲夫	北久保区
奥戸 俊寿	西河内区
山口 照夫	長瀬区
井上 清史	市場区
藤野 克明	小畑区
片山 利夫	中区
谷 敏夫	稲次区
横川 壽	民生児童委員協議会
乾 きよの	民生児童委員協議会
十倉 健	老人クラブ連合会
春田 千代美	女性の会
坂本 博	身障福祉会
谷垣 清治	ボランティア代表
船山 永二	福祉事業団体

住みなれた地域で安心して暮らすお手伝いをします (介護保険サービスの紹介)

社協では、要支援・要介護と認定された方々に対し、住みなれた地域での生活が継続できるように様々な介護保険サービスを実施しております。

ホームヘルパー

住み慣れた家で安心した生活が送れるよう、家事全般から身体介護に関することまでお宅に伺ってお手伝いします。



その他にも、

- ◆通所介護サービス（デイサービス）
- ◆居宅介護支援サービス
- ◆訪問入浴サービスも実施しております。

【申込み・お問合わせ】 京丹波町社協本所・瑞穂支所 86-1440
 丹波支所 82-0126
 和知支所 84-1833

町老連「元気袋」の取り組み

京丹波町老人クラブ連合会では、東日本大震災で被災された方々へ日用品を送る「元気袋」の取り組みを実施しました。

この取り組みは、町内の会員から集められた支援物資を、会員手づくりの巾着袋に入れ、一つひとつにメッセージを添えて届けるものです。

すでに、宮城県内の老人クラブへは300袋と500袋を届けており、お礼の電話や手紙をいただいております。

まごころのこもった「元気袋」を届けることで、被災されたみなさんに元気を出していただき、生活が少しでも安定されることをお祈りいたします。



元気袋送付状況

7月2日 300袋発送		7月11日 500袋発送		300袋保管中	
宮城県仙台市青葉区		宮城県仙台市若竹区		調整中	
軍手	900組	軍手	1500組	軍手	300組
タオル	900枚	タオル	1500枚	タオル	300枚
石鹸	1200個	石鹸	1500個	石鹸	300個
ポケットティッシュ	2100個	ポケットティッシュ	3000個	箱ティッシュ	300個

◇住民参加の地域福祉推進事業

- 福祉教育体験学習事業
- 障害者ボランティア助成事業

社会福祉体験学習事業 17名／福祉探検隊事業：小学生による「ふれあいベンチ」の制作／福祉映画上映会 96名
要約筆記サークルや朗読ボランティアの活動支援

ボランティア振興事業

◇ボランティアバンク登録状況

登録者数 794名／登録グループ数 56グループ

◇ボランティア活動状況

- ボランティアグループ
- 個人ボランティア

年間活動回数 2,006回／活動者数 6,311名
活動回数 136回／活動者数 374名

◇ボランティアバンク運営委員会活動

運営委員会 8回／つどい、研修会、バザー 5回

◇ボランティア広報・啓発

ボランティアだより（支所ごと）6回 計 5,950部発行

◇ボランティア相談件数

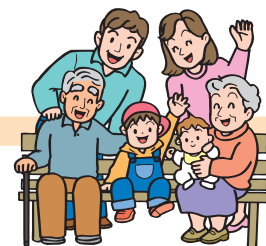
年間相談件数 2,454件

厚生福祉事業

◇心配ごと相談事業

- 心配ごと相談所
- 無料法律相談所

年間 12回開設／相談件数 8件
弁護士による法律相談を年間 6回開設／相談件数 20件



◇福祉資金貸付事業

- 生活福祉資金貸付事業
- くらしの資金貸付事業

総合支援資金貸付 1件／教育支援資金貸付 2件
5件

◇共同募金配分事業

- 赤い羽根共同募金運動
- 歳末たすけあい募金

募金額 3,396,601円／配分総額 2,729,324円
募金額 2,266,938円／配分総額 2,090,867円

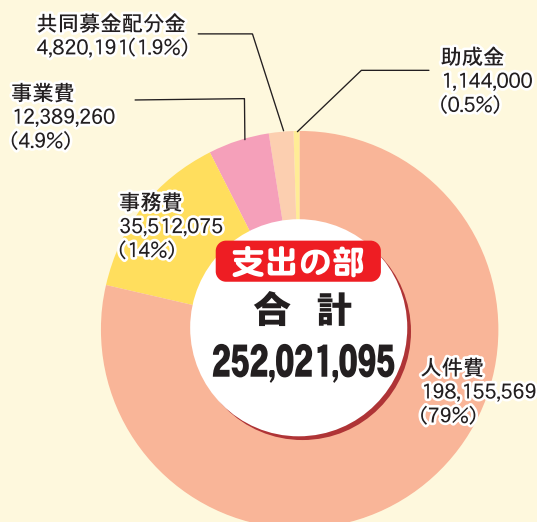
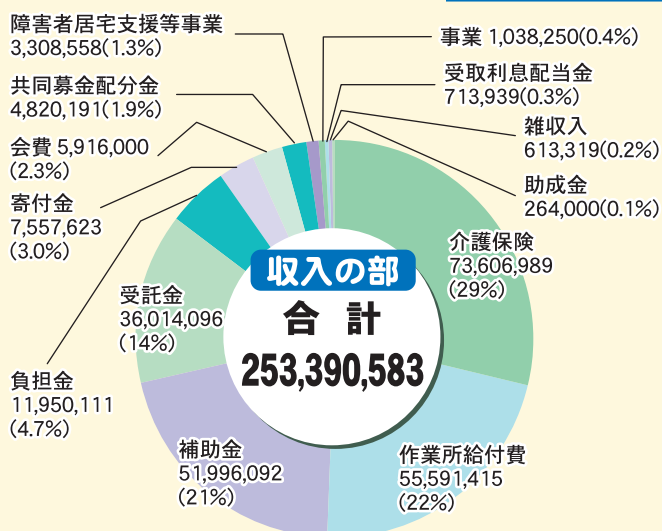
◇日赤社員増強運動

社資協力募金額 2,063,873円

平成 22 年度

京丹波町社会福祉協議会

決算



運営基盤の強化

- ◇**会員増強運動** 一般会員5,678名／特別会員340／賛助会員180
- ◇**法人運営** 理事会4回／監査会2回／評議員会2回／各種運営委員会26回

在宅福祉推進事業

◇包括支援事業

- 総合的福祉相談の推進 役職員による日常的な相談活動を展開
- 福祉サービス利用援助事業 契約件数12件／登録生活支援員13名

◇介護保険事業

- 居宅介護支援事業（ケアマネジャーによる介護サービス利用支援）の利用者数 1,646名
- 訪問介護事業（ホームヘルパーによる在宅支援活動）利用者数 848名
- 訪問入浴介護事業（入浴車で訪問し、入浴支援活動）利用者数 34名
- 通所介護事業（デイサービスセンターで入浴余暇活動等を提供）利用者数 459名

◇高齢者生活支援事業＜京丹波町委託事業＞

- 軽度生活支援事業（掃除・洗濯・調理他、軽易な日常生活援助）利用者数 42名
- 外出支援事業（必要と認められた方への通院、買い物送迎）利用者数 1,399名
- 毎日型給食（栄養バランスのとれた夕食弁当の宅配）利用者数 662名
- ふれあい型給食（ボランティアによる月2回実施弁当）配食数 1,201食
- 高齢者ふれあい調理実習（くるみの会の協力を得て調理方法を学ぶ）参加者数 247名
- 訪問理美容事業（登録された理美容師が訪問し理美容を行う）利用者数 59名
- ミニデイサービス事業（介護予防を主眼とし健康観察とレクリエーションを行う）利用者数 938名

◇障害者自立支援事業

- 居宅介護・重度訪問介護事業（ヘルパーによる在宅支援活動）利用者数 633名
- 外出支援事業（必要と認められた方への通院、買い物送迎）利用者数 20名
- 人工透析通院送迎事業（人工透析のための通院送迎）利用者数 184名
- 花ノ木医療福祉センター通所送迎（療育指導のための通所送迎）利用者数 26名
- 視覚障害者ガイドヘルパー派遣事業（ガイドヘルパーの派遣）利用者数 48名
- 障害者共同作業所運営事業（作業所で機能向上援助や就労訓練支援）利用者数 9,270名

地域福祉事業

◇啓発活動の展開

- 広報啓発活動（社協広報誌「ほほえみ」の発行）3回
- ふれあい福祉懇談会の開催 3回

◇小地域福祉活動推進事業

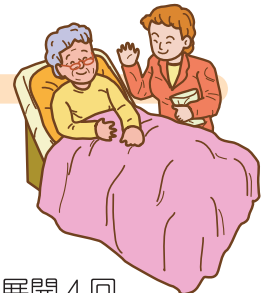
- 高齢者見守り隊事業 研修の参加2回／研修・調査活動4回／基幹事業の展開4回

◇地域自立生活支援事業

- 地域介護力アップ事業 地域訪問支援員の友愛訪問 延べ111件／2級ヘルパー等資格取得講習料の助成 2名／福祉講演会開催
- ふれあい・いきいきサロン事業 サロン設置地区 70地区／延べ活動回数 464回
- 小地域ボランティア高齢者支援事業
ボランティアによる定期的な訪問活動 延べ訪問対象者 229名／延べ活動者88名
ボランティアによる食事会や配食活動の展開
- 一人暮らし高齢者レクリエーション事業 3回 183名参加

◇家族介護者交流事業

- 介護者リフレッシュ事業 2回 35名参加



共同作業所 NEWS



京丹波町共同作業所では：
障がいを持つ方々が地域の一人として自分らしい生活が出来るよう、就労訓練や生活能力向上のための援助を行っています。

◆問い合わせ先◆

丹波本所 ☎82-2015
瑞穂支所 ☎88-5200
和知支所 ☎84-5005

自立を目指して

昨年9月、京丹波町豊田にオープンした「京丹波ウエス」に、共同作業所から2名の方が就職されました。就職からもうすぐ一年、障害者施設から一般企業へのステップアップを遂げた二人に、仕事での大変さや将来の夢などを聞いてきました。



一から流れる古着を選別する二人。
(左)はワンピースやスカートなど女性用の衣類を。
(右)はズボン(男女両方)を担当している。



増谷 咲紀 さん (和田)

どんな仕事をしていますか？

服の選別、仕分け作業をしています。

仕事で大変なことは？

仕分けした衣類を運ぶのが重たいです。また、今は慣れましたが、立ち仕事なので最初は足が痛かったです。

うれしいことは？

後輩ができました。

あなたの夢は？

お金を貯めて一人暮らしがしたいです。



山)

ています。



京丹波ウエス

マネージャー

山内 昇一 さん

藤田さんは、入社した時と比べるとすごく明るくなり、仕事も早くなりました。また、今日まで1日も休むことなく働いてくれています。

増谷さんも、最初の3カ月は休むことがありましたが、最近は通院で月1回休む程度で出勤率が良くなってきています。

二人とも仕事にも慣れ、大変良くやってくれています。本当に助かっています。

今後は古着の選別作業から、ウエスのカット作業を担当してもらおうと考えています。

京丹波ウエス

京都最大級の古着リサイクル工場として、2010年9月にオープン。

古着・衣類の選別、ウエス加工を行う。選別された古着・衣類は焼却せずに、国内外でのリユースやウエスとして再利用し、資源の有効活用とCO2削減に貢献されています。

また、「環境と福祉の融合」を社内に向け宣言され、障がい者雇用を積極的に進めながら『共に働く人を大事に』と共生の意識を社員全員が高く持たれています。



住所：京丹波町豊田鳥居野 55
電話：0771 - 89 - 1551
企業情報：本社 (株)山本清掃
<http://www.yamamoto-mrc.co.jp>



工場内には、これから選別される古着が 100 t 以上つまれていました。



コンペア
藤田さん
増谷さん



ふじ た さち よ

藤田 幸代 さん (中)

どんな仕事をしていますか？

女性用の服の選別をしています。

仕事で大変なことは？

男性用の服と迷うときがあります。

うれしいことは？

給料がたくさんもらえることです。もらった給料で服やCD、マンガを買っ

あなたの夢は？

『嵐』のコンサートに行きたい。また、旅行にも行きたいです。



善意のぞご寄付

ありがとうございますございました

みなさまから寄せられた善意は、社会福祉事業に大切に使用させていただきます。

(平成二十三年五月一日～六月三十日まで)

◆本所・瑞穂支所扱い

【一般寄付】

東又 軽尾 庫一 様 福祉に
保井谷 真野 勝也 様 亡父の供養に
質美 矢田 利雄 様 福祉に
大朴 奥井 賢治 様 福祉に
質美 松本 幹夫 様 福祉に
鎌谷下 保ヶ部幸子 様 亡夫の供養に

【物品寄付】

和田 上田 幸恵 様 野菜多数
水原 塩田美枝子 様 野菜多数
井脇 松本 武雄 様 野菜多数

【一般寄付】

安井 林 諭 様 ベッド借用お礼
須知 岡本 均 様 亡父の供養に
豊田 川口 忠夫 様 亡母の供養に
須知 荒井 賢二 様 亡父の供養に

◆和知支所扱い

【一般寄付】

須知 荒井 豊 様 亡父の供養に
南丹市 (株)親愛 代表 安達耕一郎 様 福祉に
富田 猪阪 彰博 様 亡父の供養に
南丹市 南丹地区カラオケ連合会様
第四回南丹地区カラオケ歌謡フェスティバル収益金
実勢 湊 智代 様 亡夫の供養に

◆共同作業所扱い

【物品寄付】

出野 片山 隆雄 様 見舞い返しを廃して
広瀬 樋口 光陽 様 亡母の供養に
広野 樋口 一枝 様 亡夫の供養に
坂原 出野 三次 様 亡妻の供養に
小畑 正田千恵子 様 見舞い返しを廃して
上栗野 梅原 安子 様 福祉に
小畑 片山 勝利 様 車イス借用のお礼
長瀬 山口米三郎 様 福祉に
大迫 堀 均 様 福祉に
篠原 山本 英夫 様 亡父の供養に
広瀬 村上富三郎 様 亡妻の供養に
坂原 野間 俊博 様 亡母の供養に

上豊田 大西アケミ 様 お菓子
行仏 田畑 龍子 様 作業所活動に

みなさまの会費が京丹波の福祉をささえます 社協会員募集中!!

社会福祉協議会では、「共に生きる豊かな福祉のまちづくり」を目指して、地域の福祉に一人でも多くの方に参画していただきたいと考えております。

各事業やボランティア活動はもちろん、直接の参加が必ずかしくても、会員になることで京丹波町の地域福祉を支える大きな力になります。

- 一般会員：一〇 1,000円
- 賛助会員：一〇 3,000円
- 特別会員：一〇 5,000円

数字で見る 京丹波の福祉

平成23年8月1日現在
※()内は前号比

京丹波町の人口	16,484人(-11)
65歳以上の人口	5,547人(-12)
高齢化率	33.7%(±0)
ボランティアバンク登録者数	810人(+82)

